



平成 28 年 1 月 14 日

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所

## 今しか間近で見られない灯台見学会！

～清水港内で整備中の防波堤に設置する灯台製作現場の見学会を開催～

### 1.概要

清水港新興津国際海上コンテナターミナルは、平成 25 年 5 月に第 2 岸壁が供用され、大型コンテナ船の 2 隻同時着岸可能となり、物流利便性が向上したことで、「コンテナ積み替え実績の増加や新たな関連施設の整備・運用」「岸壁空き待ちの滞船解消」など、コンテナ物流の効率化が進んでいます。

当事務所では、更なる利便性の向上と安全な荷役機能を確保するため、当該岸壁前面水域の静穏性を保つ新興津防波堤の整備促進を図ってきました。その防波堤が、平成 28 年 3 月に完成を迎えます。

現在、その防波堤先端に設置する灯台を清水港内で製作しています。普段、沖合の防波堤上の灯台は陸上から遠く眺めるだけの構造物ですが、今回は、港内の製作場所でその大きさや構造・外観が間近で見られる貴重な機会が得られました。この貴重な機会に『今しか間近で見られない灯台』の見学会を地域の方を対象に 1 月 9 日(土)に開催しました。

当日は、37 名の方が見学会に参加し、高さ約 9m、全面白色タイル張りの美しい灯台を見学し、「灯台の中に入ったり登ったりするのは初めてでいい経験ができた」「海の安全を守る灯台を近くでみれて良かった」など参加者は、興味深く観察していました。貴重な機会を活かし、みなとに対する興味や理解が深まる見学会となりました。完成した灯台は、1 月 15 日(金)に防波堤に設置される予定です。この企画を通じ地域の方に港の役割などについて理解していただき、港への興味が深まることを期待しています。



<灯台製作現場見学の様子>



【灯台概要】  
高さ：約 9m  
外観：白色全面タイル張り

<完成した灯台>

### 2.日時及び場所

日時：平成 28 年 1 月 9 日(土) 13:00～14:00 第 1 回グループ  
14:30～15:30 第 2 回グループ

場所：清水港内(静岡市岸壁) 別添地図参照

### 3.配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ  
静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

### 4.当日の見学場所



### 5.問合せ先

国土交通省中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 堀池、赤松  
TEL : 054-352-4148 FAX : 054-353-3072